

令和 5・6 年度複合構造委員会 第 5 回幹事会 議事録

日 時：2024(令和 6)年 1 月 30 日(火) 14:00～17:00

場 所：土木学会 A 会議室 Web 併用 (Zoom)

出席者：牧委員長，大山副委員長，皆田幹事長，大久保幹事，川端幹事，北根幹事，齋藤幹事，櫻庭幹事，塩畑幹事，平幹事，内藤幹事，中村幹事，仁平幹事，橋本幹事，藤林幹事，山本幹事，岡崎事務局（取消線は欠席）

配布資料：

- 幹5-0 令和5・6年度複合構造委員会第5回幹事会議事次第
- 幹5-1 令和5・6年度複合構造委員会第4回幹事会議事録（案）
- 幹5-2 令和5・6年度複合構造委員会第2回委員会議事録（案）
- 幹5-3 令和5・6年度複合構造委員会幹事会業務分担
- 幹5-4 令和5年度委員会予算執行状況
- 幹5-5 令和6年度全国大会・研究討論会企画募集
- 幹5-6-1 第10回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム
- 幹5-6-2 第10回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム行事計画書（案）
- 幹5-6-3 第10回FRPシンポジウム広告原稿(案)
- 幹5-7 土木学会論文集特集号（複合構造）
- 幹5-8 複合構造の継続教育
- 幹5-9 300年暴露PJ報告
- 幹5-10 出版関連報告
- 幹5-11 ホームページ関連報告
- 幹5-12 H101 複合構造標準示方書小委員会
- 幹5-13 H109 複合構造技術の発展に関する調査小委員会
- 幹5-14 H110 Society5.0に向けた社会インフラの管理システム構築のための調査研究小委員会
- 幹5-15 H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会
- 幹5-16 H221 樹脂・FRP材料による複合技術研究小委員会
- 幹5-17 H222 複合構造におけるプレハブ・プレキャスト工法の活用に向けた研究小委員会
- 幹5-18 新規小委員会の募集について
- 幹5-19 4th-JSCE-CCESジョイントシンポジウム
- 幹5-20 令和5年度 功績賞候補推薦について（欠番）
- 幹5-21 日本コンクリート工学会 IS0TC71 意見照会
- 幹5-22 EASEC18（タイ，チェンマイ）の案内
- 幹5-23 令和6年度 調査研究委員会 海外ジョイントセミナー実施テーマの募集
- 幹5-24 R6学術交流基金助成事業募集説明会
- 幹5-25 「第53回日本産業技術大賞」の推薦
- 幹5-26 高速道路調査会 R6研究助成課題募集

- 幹5-27 日本工学会フェロー候補者の推薦
- 幹5-28 構造系研究委員会のカーボンニュートラルに関するPDについて
- 幹5-29 令和6年度能登半島地震調査団の派遣について
- 幹5-30 第6回幹事会開催案内

議事内容：

1. 委員長挨拶

- ・牧委員長より、開会の挨拶がなされた。

2. 複合構造委員会第4回幹事会議事録(案)確認（幹5-1）

- ・仁平幹事より説明があった。
- ・以下の点を修正することで承認された。
 - ・「A1 論文集編集委員会」→「論文集編集小委員会」

3. 複合構造委員会第2回委員会議事録(案)確認（幹5-2）

- ・内藤幹事より説明があった。
- ・以下の点を修正することを確認し、後日、親委員会にメールで議事録を照会することになった。
 - ・複合構造委員会には松本委員が3名いる。松本高志委員が出席していたが、松本（高）委員と表記すること。高橋（良）委員は、高橋委員が複数名いるかを確認して対応する。
 - ・委2-14の資料は欠番であったことがわかるように修正し、該当する議事を削除する。
 - ・「田中賞に2編推薦する」→「田中賞に1編推薦する」
 - ・「2重投稿の定義については」→「シンポジウム原稿を再構成する際に、著者順を変更したり複数の原稿を統合したりすることについては」

4. 令和5・6年度複合構造委員会幹事会業務分担（幹5-3）

- ・皆田幹事長より説明があった。
- ・議事録の担当を確認した。

5. 令和5年度委員会予算執行状況（幹5-4）

- ・皆田幹事長より説明があった。
- ・今後、次回幹事会交通費や暴露試験の銘板等の購入に予算を充てる予定である。

6. 令和6年度全国大会・研究討論会企画募集（幹5-5）

- ・皆田幹事長より説明があった。
- ・討論会は、H110小委員会の企画とする。塩畑幹事が3/8までに募集サイトから応募する。
- ・開催方式は、入念に準備できることを考慮してオンライン配信とする。過去にオンライン配信した際は、録画データを1か月前頃に事務局に提出した。

7. 第10回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウム（幹 5-6-1～3）

- ・仁平幹事より説明があった。
- ・参加申込みの締切りを1週間前までにできることや、参加費を安くできることを考慮して、講演集 CD は作成せずに複合構造委員会 HP に原稿を掲載してダウンロード形式とする。HP 掲載への費用は、特にないことを確認している。
- ・建築主催の複合構造シンポジウムでも同様の形式にできるかは、建築学会に確認中である。
- ・複合構造委員会 HP に開催案内が掲載次第、皆田幹事長から親委員会にメール配信する。親委員会への参加申し込みのリマインドメールは、大山副委員長から配信する。
- ・これまでは講演集 CD を親委員会委員に配布していたが、講演集データのみ希望する方も申し込んで頂くようにする。
- ・原稿データのホームページでの公開期間の設定については、参加者の不都合がないように、シンポジウム小委員会で精査すること。

8. 土木学会論文集特集号（幹 5-7）

- ・櫻庭幹事より説明があった。
- ・シンポジウム原稿をダウンロード形式に変更した場合も2年後には原稿が一般公開されるため、現行のとおりタイトル変更と原稿内容の再構成が必要であることを確認した。

9. 複合構造の継続教育（幹 5-8）

- ・中村幹事の代理で齋藤幹事より説明があった。
- ・セミナーWG では、講義形式とする場合、複合構造物の設計事例を紹介することを検討している。
- ・eラーニングWG では、CPD 認定を希望する方への対応を検討している。

10. 300年暴露PJ報告（幹 5-9）

- ・皆田幹事長より説明があった。
- ・暴露試験用の銘板の製作数量や設置方法については、暴露試験担当者で確認する。
- ・来週、ゴム試験体の観察が予定されている。ずれ止め試験体は、特に変状なく問題ない。

11. 出版関連報告（幹 5-10）

- ・櫻庭幹事より説明があった。
- ・複合レポート No. 20 を親委員会委員に配布するかは、皆田幹事長から橋本幹事に確認する。

12. ホームページ関連報告（幹 5-11）

- ・山本幹事より説明があった。
- ・小委員会の設立目的等の修正を確認したので、複合構造委員会のホームページを更新する。その他の修正箇所は、山本幹事の方で原稿等を集約した上で、内藤幹事に更新を依頼する。

13. 小委員会報告審議事項

(1) H101 複合構造標準示方書小委員会（幹 5-12）

- ・仁平幹事より説明があった。
- ・1/31 に幹事会が予定されており、全体の進捗を確認する予定である。今後、各編の調整が本格化する見込みである。

(2) H109 複合構造技術の発展に関する調査小委員会（幹 5-13）

- ・仁平幹事より説明があった。
- ・3/1 に次回委員会、6月に第二東名の現場見学を予定している。

(3) H110 Society5.0 に向けた社会インフラの管理システム構築のための調査研究（幹 5-14）

- ・塩畑幹事より説明があった。
- ・12/25 に新潟のトンネル現場見学、1/15 に川崎の工場見学と委員会を開催した。2月には、掛川の架設現場見学を予定している。
- ・今後、各委員にアンケートを送るので回答をお願いしたい。

(4) H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会（幹 5-15）

- ・川端幹事より説明があった。
- ・1/23に全体委員会を開催するなどして進めている。

(5) H221 樹脂・FRP材料による複合技術研究小委員会（幹5-16）

- ・橋本幹事の代理で皆田幹事長より説明があった。
- ・1/16 に幹事会、1/30 に現場見学会を実施して進めている。

(6) H222 複合構造におけるプレハブ・プレキャスト工法の活用に向けた研究小委員会

- ・内藤幹事より説明があった。
- ・12月に見学会と委員会を開催した。各委員から話題提供を頂き、認識の共有を深めている。

14. 新規小委員会の設置について（幹 5-18）

- ・皆田幹事長より説明があった。
- ・弾性合成桁の設計に関する調査研究小委員会（仮称）を設立することで進めている。研究テーマが絞られていることもあり、活動期間は2年を予定している。6月の親委員会で審議できるように進めて頂く。

15. その他（幹 5-19～幹 5-30）

(1) 構造系研究委員会のカーボンニュートラルに関するPDについて（幹 5-28）

- ・川端幹事より説明があった。
- ・材料面だけでなく構造面（FRPを組み合わせた構造など）を考慮してカーボンニュートラルを目指すことが主旨である。要求性能や限界値についても議論できるとよい。

- ・今後、牧委員長、西崎委員、中村幹事、川端幹事とで打合せを行う予定である。
- ・川端幹事から幹事会内で意見を募ることをメールする。幹事会メンバーは必ず回答すること。

(2) 4th-JSCE-CCES ジョイントシンポジウム (幹 5-19)

- ・牧委員長より説明があった。
- ・4月開催では参加者が少ない見込みとなり、10月前後に延期される予定である。皆田幹事長から親委員会に状況を報告する。

(3) 令和5年度 功績賞候補推薦について (幹 5-20 は欠番)

- ・牧委員長より説明があった。
- ・推薦書を作成し土木学会に提出したことが報告された。
- ・故人への表彰等については引き続き幹事会で検討することになった。

(4) 学会等からの連絡事項

- ・皆田幹事長より以下の件について説明があった。
 - 日本コンクリート工学会 ISOTC71 意見照会 (幹 5-21)
 - EASEC18 (タイ, チェンマイ) の案内 (幹 5-22)
 - 令和6年度 調査研究委員会 海外ジョイントセミナー実施テーマの募集 (幹 5-23)
 - R6 学術交流基金助成事業募集説明会 (幹 5-24)
 - 「第53回日本産業技術大賞」の推薦 (幹 5-25)
 - 高速道路調査会 R6 研究助成課題募集 (幹 5-26)
 - 日本工学会フェロー候補者の推薦 (幹 5-27)
 - 令和6年度能登半島地震調査団の派遣について (幹 5-29)

16. 第6回幹事会 (2024年3月15~16日) について (幹 5-30)

- ・皆田幹事長より説明があった。

17. 閉会挨拶

- ・大山副委員長より、閉会の挨拶がなされた。

以上
(記録：櫻庭)